

DATE 1998 年 01 月 06 日

「ランサーエボリューション V」

最強のスポーツセダンへ・・・運動性能をさらに高めて「V」新登場

三菱自動車工業(株)では、世界ラリー選手権(WRC)を始めとするモータースポーツ参戦で培われた高い技術力をフィードバックした高性能スポーツセダン「ランサーエボリューション V」を開発、1月26日より全国のギャラン系販売会社から発売する。

当社では、92年にWRC参戦を目的に大容量インタークーラー及び空冷式オイルクーラー付2.0L DOHCインタークーラーターボ、大型エアアウトレット付アルミボンネットフード、大型リヤスポイラー等を採用したスポーツセダン「ランサーGSRエボリューション」を発売。その後、エンジン性能、走行性能等の向上を図り93年に「ランサーGSRエボリューション II」、95年に「ランサーGSRエボリューション III」、96年にはスタイル、基本性能等を向上させフルモデルチェンジした新型ランサーをベースにエンジン性能の向上、AYC(アクティブヨーコントロールシステム)等を搭載した「ランサーGSRエボリューション IV」を発売し常に進化を遂げて来た。

今回発売する「ランサーGSRエボリューション V」は、エンジントルクの向上、ワイドトレッド化等による操安性の大幅な向上、サイズアップしたブレンボ社製ブレーキの採用等により一層進化した車とした。



ランサーGSRエボリューション V

三菱は従来から数多くのラリーに参戦、優れた戦績を残してきており、昨97年もラリーの頂点である世界ラリー選手権(WRC)において第4戦「ポルトガルラリー」、第5戦「カタルニアラリー」、第7戦「アルゼンチンラリー」、第10戦「フィンランドラリー」で総合優勝を飾り、エースドライバーのトミー・マキネン選手は2年連続WRCドライバーズチャンピオンを獲得している。また、安全性向上のための改造のみが許されるグループN部門でもグループNカップ(マニファクチャラー)を獲得する等圧倒的な強さを見せ、その総合性能の高さを実証した。

1.主な商品概要

(1)走行性能

- 2.0L DOHCインタークーラーターボエンジンを搭載。大容量インタークーラーの採用、ツインスクロールターボチャージャーのノズル面積拡大、ピストンの軽量化、ラジエーター及びオイルクーラーの大型化などにより、最高出力280PS/rpm、最大トルク38.0kgm/rpm(対エボリューションIV: +2.0kgm)と更にトルクを向上した。
- エンジン性能を最大限に引き出し、各変速段のつながりを良くしたクロスレシオトランスミッションを採用すると共に、シフトリンクageの剛性向上、シフトノブの小型化等を施しダイレクト感のあるシフトフィーリングを実現した。
- フロントサスペンションのロアアーム延長、リヤサスペンションの各アーム取付点の変更によるトレッ

ドの大幅拡大(対エボリューション IV:フロント+40mm、リヤ+35mm)、フロント倒立式ストラットの採用等によりトー剛性、キャンバー剛性を向上させ、旋回時の操安性を向上した。

- 225/45ZR17タイヤを採用、旋回時のグリップ力を向上し、限界性能を大幅に高めた。
- 動力性能の向上に対応し、フロント17インチ4ポットキャリパー(エボリューション IV:16インチ2ポットキャリパー)、リヤ16インチ2ポットキャリパー(同:15インチ1ポットキャリパー)とサイズアップしたブレンボ社製ブレーキシステムを採用し、対フェード性、高温時の効きの安定性を大幅に向上した。
- 左右のタイヤの駆動力差で車の旋回力(ヨーモーメント)を発生させるAYC(アクティブヨーコントロールシステム(AYC))にフロントヘリカルLSDを組み合わせ最適な4輪トルク配分を実現、あらゆる走行条件での旋回性能及び安定性を向上した。

(2)エクステリア

- 迫力あるアルミ製ボンネット&ワイドフェンダー、新デザインのフロント・リヤバンパー、フロント・サイド・リヤエアダム等のエアロパーツを一新した。
- 水平翼の迎角を4段階に調整し、低速から高速まで走行条件に応じて最適なセッティングが可能な迎角調整式リヤスポイラー、デルタ型ウィッカーを採用した。
- OZ社新デザインの17インチアルミホイールを採用した。
- ボディカラーはスコーティアホホワイト、サテライトシルバー、ピレネーブラック、パルマーレッド、ダンデライオンイエロー(注文生産)の5種類とした。

(3)インテリア

- ホールド性を向上させた新形状レカロ社製バケットシートを採用した。
- モモ社製本革巻ステアリング、本革巻シフトノブを採用した。
- 室内全体をブラック基調とし、スポーティ感あふれるデザインとした。

(4)安全性

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステム、4ABS等を標準装着した。

(5)モータースポーツ競技ベース車両「RSエボリューション V」の設定

- モータースポーツ競技用のベース車両「RSエボリューションV」(注文生産)を設定、ボディ重量の軽量化を図った仕様とした。

2.メーカー希望小売価格

[単位:千円]

車種	東京・大阪・名古屋・岡山
ランサーGSRエボリューション V (5MT)	3,248
RS エボリューション V (5MT)	2,598

- 希望小売価格(車両本体価格)は、参考価格です。(1998年1月6日現在)価格は各販売店にお問合せ下さい。
- 価格には、スペアタイヤ、標準工具、ジャッキが含まれます。
- 販売店でセットする付属品は、別途扱いとなります。

- 保険料、税金(含む消費税)、登録に伴う費用は別途申し受けます。

以 上